

# 市報 とよかまち

9/25 No.275  
1998年・平成10年

■発行/十日町市役所  
〒948-8501新潟県十日町市千歳町3丁目3番地  
TEL 0257-57-3111 FAX 52-4635  
Email tokamaci@nsv1.tiara.or.jp  
URL http://www.tiara.or.jp/~tokamaci/  
■編集/企画人専謀広報広聴係

- ▶10年10月10日の行事  
**きもの園遊会・大じばさん展** —— 1~3  
 ▶マルチメディアフェスティバル'98 —— 4・5  
 ▶十日町市女性議会 —— 6  
 ▶妻有のいしづみ展・青年学級50周年 —— 7  
 ▶臨時福祉特別給付金 —— 8  
 ▶100歳の仲間入り・表彰ほか —— 9  
 ▶VOICE UP —— 10・11  
 ▶お知らせ・インフォメーション —— 12~14  
 ▶健康・保健コーナー —— 15

平成10年10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

平成10年10月10日  
 十日町から情報発信!  
 詳しくは2・3ページをご覧ください



## 第2回新潟県きもの園遊会 in 十日町

10日/昭和町通り JR十日町駅東口公園

きものは、日本の大切な民族衣装。デザイン、制作工程は優秀な技術と歴史からなる伝統産業であり、これらを伝承し、産業として振興することは十日町市民として永久に課せられた使命。歴史と伝統からなる「きもの」、新装された昭和町の「街並み」、商業界の「十の市」を取り入れた「きもの園遊会」を昨年に続いて開きます。



## クロス10 開館15周年記念 全国地場産業交流フェア「大じばさん展」

10・11日/クロス10

十日町地域地場産業振興センター「クロス10」が昭和58年に開館して、今年5月で15周年。これを記念して、全国地場産業振興センターと当地域の地場産業企業の協力により、それぞれ特色のある地場産品を一堂に展示紹介し、各地域間の情報交換の場として交流を進めます。(クロス10構成市町村：十日町市、川西町、津南町、中里村、湯沢町、塩沢町、六日町、大和町、松代町、松之山町)



## 第3回「市(いち)のまちサミット」

9・10日/当間高原リゾート「ベルナティオ」

「市」で栄えたまち、「市」と名の付くまちが一堂に会して、それぞれの歴史、風土、まちづくりの方向などを語り合いながら、新しい時代の「市」のあり方、そして地域間の交流と連携のあり方を探り、21世紀のまちづくりに向けて、お互いに手を携えていきます。

# 新潟県 きもの園遊会 in 十日町

とき 10月10日(土)

ところ 昭和町通り JR十日町駅東口公園

(歩行者天国 午前9時～午後5時)

オープニングセレモニー…昭和町通り 午前11時～

テープカット・ゲスト紹介・鏡開き

お茶席…東口公園

ステージショー…東口公園・特設ステージ

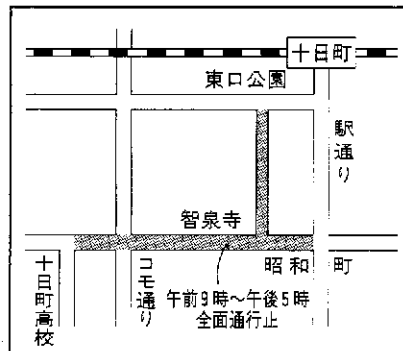


▼ゲスト 司葉子さん  
映画「君死にたまふことなけれ」でデビュー以来、1500本に出演。代表作は「秋日和」「紀の川」「乱れ雲」。「紀の川」では7つの主演女優賞(ブルーリボン賞、キネマ旬報賞、毎日映画コンクール賞、日本映画記者会賞、ホワイトブロンズ賞、ミリオニール賞、福岡市民映画コンクール賞)を受賞。

- 午前11時15分～正午 琴、民謡、舞踊をお楽しみください。
- 午後1時30分～3時
  - ・着付けの舞 '97全日本きもの女王 佐々木駒枝さん
  - ・司葉子トークショー 「私ときもの」
  - ・お楽しみ大抽選会 ※きものを着ている人が対象です。

予約券販売中 1,500円、先着300人

ステージショー優待券、お茶席券、お楽しみ抽選券のセット。商工会議所にて販売。



## 十日町の市

- ・午前10時から午後4時
- ・地場産野菜市
- ・オークション
- ・たくさんのお買得商品用意。皆さんの持ち込み商品も大歓迎。手数料なしで売買金額をそのままお返しします。
- ・フリーマーケット
- ・出店料は無料。どしどし出店ください。
- ・※オークション、フリーマーケットの申し込みは商工会議所(☎57-5111)へ。

## ミス撮影会

場所 智泉寺境内  
モデルは、全日本きもの女王、ミス新潟県きもの女王、ミス十日町雪まつりの皆さん。歴史遺産の十日町織物展示会  
場所 水月寺  
花いっぱい即売コーナー  
当間高原リゾートで栽培されたかわいらしい花々です。  
人力車  
東口公園(東屋)のお茶席と昭和町通りを往復します。



## 第12回十日町生そばまつり 10月1日～31日

### 〈全国そば味覚比べ〉

- ▶10日 午前10時30分～午後6時
- ▶11日 午前10時30分～午後4時
- ▶クロス10 バザール広場  
会津・磐梯そば、奥信濃・富倉そば、松代・日の出そば、守門・須原そば、地元そばの自慢の味。

### 〈そば打ち体験道場〉

- ▶10日 午後2時～4時
- ▶11日 午前9時～11時 午後2時～4時
- ▶クロス10 講義室  
参加費1,000円 各回先着15人

### 〈そば処めぐり〉

期間は10月の1か月間。8店全店をまわった皆さんに2つのラッキーチャンス!  
①ペア4組を温泉の旅招待  
②2,500円分そば券もれなく進呈  
③全店「目玉企画」実施

## 全国30の地場産センター集合

高岡(富山県)、井笠(岡山県)、久留米(福岡県)、日田玖珠(大分県)、静岡県西部、石川県、高知県、和歌山(和歌山県)、秩父(埼玉県)、飯伊(長野県)、山梨県甲府・国中、奈良県、備後(広島)、栃木県、今治(愛媛県)、盛岡(岩手県)、奥越(福井県)、丹後(京都府)、置賜(山形県)、桐生(群馬県)、南大阪(大阪府)、三重北勢(三重県)、道北(北海道)、高島(滋賀県)、新潟県県央、山梨県富士川、但馬(兵庫県)、山口・防府(山口県)、八戸(青森県)、木曾(長野県)の地域地場産業振興センター

# クロス10開館15周年記念 全国地場産業交流フェア 大じばさん展

▶とき 10月10日(土)・11日(日)午前10時～午後5時

▶ところ クロス10

▶テープカット 10年10月10日・午前10時

10日は先着200人に粗品進呈

## 全国地場産業交流フェア〈大ホール〉

●大じばさん展——北は北海道から南は九州まで、全国40地域の地場産業振興センターのうち30地域のセンターが出演。各地域の特産品を一堂に集め、展示販売。

### ●実演

▶蒔絵 長野冬季オリンピックメダルにも用いられた技法です。メダル制作担当者来館。

▶秩父捺染プリンター「花日記」会場内で体験ができます。

▶包丁研ぎ



## 構成市町村交流フェア〈大ホール〉

●クロス10構成の10か市町村、越後妻有郷の観光紹介

## 十日町きものフェア〈中ホール〉

- きもの新商品「散歩着」などの展示即売会
- 手織り実演・体験コーナー
- 絞りサークル「藍・遊・夢」による絞り制作実演・展示販売
- まゆコサージュなど工芸品の制作実演・展示販売

## 全国地場産品が当たる「大抽選会」

〈2階ロビー〉

●地場産業交流フェア会場(大ホール)でお買い上げの皆さんに抽選(1,000円で1枚、2枚で1回抽選)で各地域の特産品を進呈

## 十日町新産業フェア〈2階ロビーほか〉

●えのき茸の新料理法大集合展

試作品の展示、新料理法の解説書(レシピ)配布

●進出企業商品(ネクタイ、食肉、皮製品)の展示販売

### 「えのき茸」新料理法 募集!

食の新産業を代表する「きのこ産業」。生産量は魚沼地域で全国シェアの10%を占め、十日町農協からの出荷が全国消費の7%を占めています。

えのき茸の消費時期は冬の鍋。夏の消費拡大とイメージアップのための新料理法を募集。試作のえのき茸は十日町農協より支給されます。

《内容》えのき茸をメインにした食品・料理なら、すべてOK。

《申し込み》10月4日(日)午後3時までにクロス10(☎57-2323)へ。

### 〈サミット加盟市・町〉

- 今市市(栃木県)
- 八日市場市(千葉県)
- あきる野市(東京都)
- 上市町(富山県)
- 三ヶ日町(静岡県)
- 四日市市(三重県)
- 八日市市(滋賀県)
- 下市町(奈良県)
- 六日市町(島根県)
- 廿日市市(広島県)
- 市場町(徳島県)
- 六日町(新潟県)
- 十日町市
- 印が第3回参加市・町

【サミット会議】9日午後3時15分、市のみちからの情報発信)について、コーディネーター(三堀裕雄氏・山と溪谷社編集長)を交えての意見交換。

7日(土)はベルナテイオにおいてサミット会議が行われ、10日にはクロス10の開館15周年記念行事のオープニングセレモニーへの出席、大じばさん展や園遊会などを視察します。

そして、今回十日町市で第3回目のサミットが開催されることになりました。全国の7市6町がサミットの仲間になっており、当市を含め7市4町が参加します。

### 第3回

# 市のまちサミット

とき 10月9日・10日  
ところ ベルナテイオほか

第1回サミットは平成7年5月に東京都五日市町(現あきる野市)で、第2回目は翌8年8月に滋賀県八日市市で開催されました。

昨年4月には三重県四日市市で「よっかいち百年大市」が開かれてクロス10が物産展に参加しました。また同じく4月に広島県廿日市町で「市制施行10周年、庁舎・文化センター落成記念式典」が開かれて記念式典・交流会に参加しました。

# みえたかな? テイバル in 越後妻有 '98



急激に情報化、マルチメディア化が進む世の中で、私たちの生活は今後どのように変わっていくのでしょうか。来るべき情報社会を体感してもらおうと、恒例のマルチメディアイベントが9月12日(土)・13日(日)の両日、クロス10で開かれました。

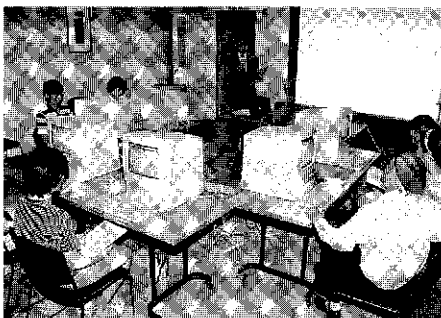
「マルチメディアフェスティバル in 越後妻有'98」と題した今年、新潟県立自然科学館と会場を結んでの楽しい実験やインターネット体験コーナー、マルチメディアセミナー、プリントクラブなど多彩な催しが行われ、2日間の入場者数は過去最高の1600人を記録しました。

## インターネット総合講座

皆さんはインターネットの世界を体験したことがありますか。インターネットとは「ネットワークのネットワーク」と呼ばれている世界で1億人以上が利用している巨大なコンピュータの情報網です。この情報網を利用することで、世界中に距離や時間を超えた情報の受発信を行うことができるため、地域や企業の活性化にも大きな期待が寄せられています。

また、インターネットを支える通信技術や情報機器の発展もめざましく、数年前であれば夢のような高性能機器も、今では手軽に購入することができます。インターネットの広がりには私たちの生活・産業・経済活動に大きな影響を与えることは確実です。今は世界中がより効果的な使用方法を模索しています。当地域でもインターネットの

世界を体験してもらおうと、マルチメディアフェスティバル開催期間中の両日、インターネット総合講座が2回にわたって開かれました。今回は20代から60代までの13人の皆さんが講座に参加しました。講座を終えた参加者は一様に、時間と距離にとられない新たなコミュニケーション手段の登場に、新たな時代の到来を予感していました。



世界への扉インターネットを体験

## TV会議システム公開実験中継

12日の午後からは会場のクロス10と新潟県立自然科学館をテレビ会議システムで結んで、楽しい実験や、自然科学館の紹介などが行われました。西小学校の子供たち12人を含む50人の参



自然科学館と一体化した会場風景

加者は、太陽エネルギーを使った実験や、メビウスの輪の制作、紙スタンドづくりなどに挑戦。画面に映し出される自然科学館からの指導を受けながら数々の実験に取り組んでいました。

その後来年公開予定の恐竜展覧会の紹介が行われると、参加者は映し出される化石に目を輝かせていました。最後は子供たちから熱心な質問が出されるなど、授業と変わらぬ盛り上がりを見せて実験は終了しました。

将来、TV会議システムが職場や学校に普及することにより在宅勤務をはじめ出張費用の縮減、興味ある講義を自由に受講できるなどの環境が整います。

## マルチメディアセミナー

日々進歩する通信技術やあふれる情報の中で私たちはどのような道に進むべきなのか。その答えに少しでも近づこうと、今年「教育とマルチメディア」をテーマに、2人の講師によるセミナーが開かれました。

初日は新潟青陵女子短期大学の南雲秀雄助教授を迎え「インターネットと教育」と題する講演が行われました。その中で講師は日米の教育現場でのインタ



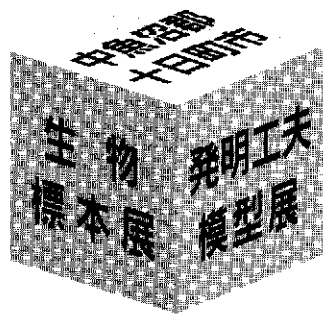
教育現場は技術と情報をどう使うのか

# ぼくらの未来 マルチメディアフェス



インターネットの利用状況に注目し、両国にみられる特徴を指摘しています。日本の教育現場では何らかの情報発信をしようという時に最新技術や奇抜さが注目されるが、発信情報を組み立てるための学習機会が極端に不足しているというものです。

2日目は高田養護学校の笠原勇一教諭を迎え「県内の養護学校におけるコンピュータ利用について」講演が行われました。生活弱者にとってコンピュータがいかにあるべきかという指摘に注目が集まっています。



9月12日(土)・14日(月)の3日間、十日町市立理科教育センター主催による第26回発明工夫・模型展と第14回生物標本展がクロス10で開かれました。この展示会では中魚沼郡と十日町市内の小中学校計40校に通う児童生徒1148人(1237点)の作品を一堂に展示したものです。展示作品の中には、空き缶などをリサイクルすることで環境

## 障害者に温かい道具は 健常者にも温かい

高田養護学校教諭 笠原 勇一

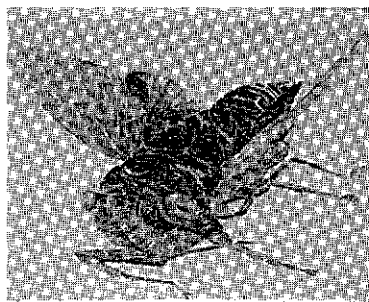
コンピュータは今や障害を持つ人たちにとって社会的なハンディキャップを補うためのかけがえのない手段です。例えば、体が不自由な人は寝たきりの状態でも入力装置の工夫でコンピュータを操作できるようになります。また聴覚や視覚に障害をもつ人には専用機器によって文書を自動的に読み上げたり点訳することも可能になりました。

意思伝達手段としてコンピュータが普及することは、健常者より情報を必要とする障害者にとって大きな朗報なのです。またマウスなどの入力装置一つをみても障害者に使いやすく温かい道具は健常者にも温かいはずです。

子供たちには障害の有無にかかわらず、コンピュータを使った様々な体験が一人ひとりの能力にあわせた学習への動機付けになります。一方で子供たちがみせる「飽き」という現象は、個々の成長をあらわしています。そのため周囲の者がその子の興味や能力を考慮して、適切な環境を提供することが大切になってきます。

コンピュータの機能進化が進んだとしても、最終的に使うのが子供たちや障害者である場合、シンプルで使いやすいことに細心の気配りをすべきです。

保護を訴える作品や、この夏の思い出を詰め込んだ作品など、いずれも力作揃いで、会場を訪れた大人たちは子供の発想の豊かさや夢の大きさに感心させられていました。また開催期間中の入場者数は4500人以上を記録するなど、会場は出展作品を探す親子づれなどで、連日のにぎわいをみせていました。



市長賞「雑誌で作ったセミ」

## 入賞作品一覧

(市内小中学生の入賞作品のみ掲載・敬称略)

### 発明工夫・模型展

- ◆発明工夫の部学校賞＝十日町小学校・十日町中学校(発明工夫の部特別賞)
- ◆市長賞＝樋口翼(水沢小)「安全なつえ」・山田博(西小)「あけあけ君」
- ◆市議会議長賞＝金井幸喜(中条小)「ひと目でわかる夏の夜空」
- ◆商工会議所会頭賞＝高橋充(西小)「減塩しよう油さし」
- ◆地元新聞社賞＝宮澤正春(水沢中)「かんたん身長計り」
- ◆発明協会会長賞＝阿部靖子(十小)「ゴム板おぼん」
- ◆理科センター所長賞＝小島広宣(十中)「イライラshutコード」(模型の部特別賞)
- ◆市長賞＝田村瑞季・田村友里(川治小)「はっぱのどうぶつたち」・柳あすか(水沢小)「雑誌で作ったセミ」
- ◆商工会議所会頭賞＝福原汐織(中条小)「花火」
- ◆西野和臣(十中)「21世紀に向けて残された課題」
- ◆織物組合理事長賞＝根津千尋(十小)「夏の森の虫たちのパラダイス」
- ◆地元新聞社賞＝金沢奈津美(水沢小)「たのしいかわら」
- ◆発明協会会長賞＝雲野保美(西小)「白い愛の祭典」

### 昆虫標本・植物標本展

- ◆昆虫標本の部学校賞＝六箇小学校・十日町中学校
- ◆植物標本の部学校賞＝東下組小学校(生物標本展優秀賞)
- ◆昆虫標本の部＝福崎孝介、俵山翔、徳永駿也、福崎沙耶花、俵山歩、福崎正典、徳永香菜(六箇小)「六箇の虫標本」
- ◆真霜昌裕(西小)「ちょうの標本」
- ◆真霜孝裕(西小)「ちょうの標本」
- ◆越井雄也(十中)「昆虫のぬげがら標本」
- ◆植物標本の部＝池田香夏子(下条小)「おしばな」
- ◆水落響(東下組小)「森や林の日かげの植物」
- ◆尾身清香(西小)「身近な植物」
- ◆西野舞(十小)「池沢の夏の花」
- ◆池田達哉(南中)「いろいろな植物」

26人の女性議員を募集します

# 十日町市女性議会

みんなが参加し、伝えよう！  
～女性が描く“まちづくり”～

一般の皆さんは  
ぜひ傍聴  
してください



■とき:11月1日(日) 開会/午前9時30分 閉会/午後4時(予定) ■ところ:市役所議場

女性の皆さんの声を広くお聴きしようと、初めての「十日町市女性議会」を計画しました。この計画は、30歳代から60歳代の17人の女性の皆さんと市と一緒に作り上げました。

議員となって、日ごろ感じていることや考えていることを提言してください。

### 【開催の趣旨】

市政は、身近な生活に密着した課題から、市民全体にかかわる課題まで幅広い分野にわたります。

この議会は、市政の様々な課題について女性が話し合い、整理した意見を、行政に対して提言する場です。

行政は、これら提言を今後の市政の活動に反映させていただきます。あわせて、市政および市議会に対する関心を高めていきます。

### 【議会の方法】 「委員会」と「本会議」を開きます。

委員会/本会議当日までに市役所で数回開きます。

議員の意見・提案要旨を類似する項目ごとにまとめて3～4の委員会を設けます。議員は各委員会に所属して数回の話し合いを行い、意見を整理し、本会議で行う提言内容を決めます。

本会議/11月1日(日)午前9時30分～午後4時(予定) 市役所議場で開きます。

委員会で決めた提言内容について質疑します。

### 【議員の資格】

市内に住んでいる20歳以上(平成10年11月1日現在)の女性とします。

### 【募集議員数】

26人(市議会の議員数と同じです。先着順)

### 【申し込み先】

氏名、年齢、町名、電話番号、職業、意見・提案要旨を10月9日(金)までに下記へお願いします(電話可)。

企画人事課・広報広聴係 ☎57-3111・FAX52-4635

【その他】 本会議当日は、保育室を設ける予定です。

### (意見・発言要旨の事例)

- ▶都市基盤づくり——道路・まち並み・公園の整備など
- ▶産業づくり——農業・産業の振興、商店街の整備など
- ▶人づくり——学校教育・社会教育の充実、芸術・文化・スポーツの振興など
- ▶生活環境づくり——上水道・下水道の整備、交通安全・防犯対策の推進など
- ▶福祉社会づくり——医療体制の充実、児童・障害者・高齢者福祉の充実など
- ▶交流ネットワークづくり——観光地の整備、地域間交流の推進、国際交流の推進など

- 申込み
- その他
- 定員
- 参加費

10月12日(月)までに市民生活課・生活環境係(☎57-3111)へ。

10月12日(月)までに市民生活課・生活環境係

### ■内容

「自然観察」と「ごみ拾い」

※自然観察は、ウォーキングを兼ねています。距離は約3km。植物や動物に詳しい指導員を講師にお願いして解説していただく予定です。双眼鏡がありましたらお持ちください。

ごみ拾いは、展望台や護国観音など、ポイントを決めて行います。景品が当たる「分別クイズ」も行います。

100人(先着順)

200円(保険料ほか。当日徴収)

軍手、雨具を用意してください(ごみ袋は主催者で用意)。

- 日時
- 集合場所
- コース

10月18日(日)午前8時30分～正午

市役所正面駐車場(市マイクロスパスで移動)

市役所↓魚沼スカイライン十二峠(中里村)↓魚沼展望台↓十日町展望台↓護国観音↓八箇峠↓市役所



ぐるり紅葉の  
魚沼スカイラインを歩こう！

10/18日  
第4回クリーン作戦

# 『妻有のいしづみ』展

会期 10月16日(金)～11月15日(日)  
(会期中無休)

※11月3日(火)・文化の日は  
無料公開日です。

会場 十日町市博物館



博物館と博物館友の会では、特別展「妻有のいしづみ」展を開きます。

友の会研究グループ「いしづみの会」では、先人の精神文化をとどめる貴重な「いしづみ」遺産が日ごと、年ごとに失われつつある昨今、津南町、川西町、中里村を含めた妻有郷全域を網羅した3千6百余基という膨大な数の石造遺物について3年間に及んだ調査研究を終えました。そして、その集大成として昨年、『妻有のいしづみ』を発刊しました。

今まで何気なく見落としてきた「いしづみ」は、私たち先祖の自然との激しい闘い、生活の祈りや強い願いなど、生きている郷土の歴史であり、貴重な財産です。

路傍にたたずむ石仏や庚申塔、神社境内に並んでいる塔や記念碑などを実物・写真パネルを交え展示解説します。ぜひご覧ください。

## OB、OG、現役 みんなで集合

# 青年学級開設50周年記念集会

十日町青年学級が青年講座として昭和23年に開設して以来、今年で50年目を迎えます。県内に数多くあった青年学級も、今では十日町青年学級ただ一つとなりました。このことは代々の学級生の継続力の証です。

50年という大きな節目にあたり、「十日町青年学級開設50周年記念集会」を計画しました。一緒に学んだ仲間や先輩、後輩とともに集い、語り合いながら楽しいひとときを過ごしたいと考えています。青年学級で学んだ皆さん、お誘い合わせてご出席ください。

- ▶とき 10月25日(日) 午後1時～5時30分
- ▶ところ クロス10・大ホール
- ▶内容
  - ★式典
  - ★スライド映写
  - ★記念講話  
宮澤 稔さん(新潟県教育次長)
  - ★祝賀会  
(午後3時30分～ 会費3,500円)

## 案内ハガキが届いていない皆さん!

9月中旬に、関係者の皆さんには案内ハガキを郵送しました。もし届いていなかったら、十日町市公民館(☎57-5011・FAX57-5010)までご連絡ください。

## 国土利用計画法 届出制度が変わりました



### 「事前」届出制から 「事後」届出制へ

従来は、大規模な土地取引を行おうとする場合には、契約の締結前に届出が必要でしたが、

今後は「規制区域」「監視区域」「注視区域」が指定されていない地域(現在、十日町市内は指定区域なし)においては、契約の締結後に届出をすることになりました。

事後届出制は、平成10年9月1日以降に締結される契約に適用されます。

### 届出の必要な取引は これまでどおり

届出が必要となる土地取引は一定面積以上の土地について売買などの取引をしたとき、従前と同様、取引面積が左記の要件に該当する場合に届出が必要に

なります。

- ①市街化区域を除く都市計画区域 5,000㎡以上
- ②都市計画区域以外の区域 10,000㎡以上
- ③市街化区域(市内は区域なし) 2,000㎡以上

### 土地の取得者は

#### 2週間以内に届出

届出者は、これまでは取引の当事者(売買の場合は、売主と買主)でしたが、事後届出制では土地の取得者(買主)のみとなります。

届出は契約を締結した日から起算して2週間以内に、土地の所在する市役所・町村役場に届け出てください。

### 開発行為が伴う土地取得は 事前の協議が必要

国土利用計画法の一部改正により、事後届出制に変わりましたが、開発行為が伴う場合については、「新潟県大規模開発行為の適正化対策要綱」により、土地の取得前に開発行為の事前協議が必要となります。

取引面積の要件は国土利用計画法と同じです。

#### ■問合せ

新潟県庁・土地利用対策課  
(☎025-285-1551)  
市役所・企画人事課企画係  
(☎57-3111)

# 臨時福祉特別給付金が支給されます

問合せ先 健康福祉課高齢福祉係 ☎57-3111内線135・136  
市民生活課国民年金係 内線151・152

福祉給付金  
1万円

介護福祉金  
3万円

特別給付金  
1万円

平成10年分所得税等の特別減税の追加実施に関連し、老齢福祉年金の受給者等や高齢の低所得者の生活の安定と福祉の向上、低所得の在宅ねたきり老人等に対する在宅介護の支援をするため、臨時福祉特別給付金が支給されることになりました。  
具体的な支給対象者、支給方法は次のとおりです。支給を受けようとする人は、11月30日(月)までに申請書の提出が必要となりますのでご注意ください。

## 福祉給付金

平成10年8月1日(基準日)において、今年8月分の次のいずれかの年金、手当を受給できる人が対象となります。

- ①老齢福祉年金
- ②障害基礎年金等…(イ)年金証書の年金コードの先頭3桁が「635」または「265」 (ロ)年金証書の年金コードの先頭3桁が「535」または「062」
- ③遺族基礎年金等…(イ)年金証書の年金コードの先頭3桁が「275」または「285」 (ロ)年金証書の年金コードの先頭3桁が「645」、「072」、「082」または「102」
- ④児童扶養手当
- ⑤特別児童扶養手当
- ⑥特別障害者手当
- ⑦障害児福祉手当
- ⑧福祉手当(経過措置分)
- ⑨原爆被爆者諸手当(医療特別手当、特別手当、健康管理手当、保健手当)

注1 右記②の(イ)または③の(ロ)の受給者については、10年度分の個人の市民税が課されな

った人(本人が、他の人の10年度分の市民税額の算定に際し、控除対象配偶者または扶養親族となつていない場合は、当該他の人に10年度分の市民税が課せられなかった場合に限り)が対象となります。

注2 該当しても、基準日において生活保護を受けている人、社会福祉施設に入所している人には、それぞれの制度から別途同様の措置がとられますので、福祉給付金は支給されません。

## 介護福祉金

基準日において、生活保護を受けている人、あるいは10年度分の市民税所得割が課されなかった人(本人が、他の人の10年度分の市民税額の算定に際し、控除対象配偶者または扶養親族となつていない場合は、当該他の人に10年度分の市民税所得割が課されなかった場合に限り)で、次のいずれかに該当する人が対象となります。

①基準日において、10年2月1日以前から寝たきり、または

痴呆等の状態にあるため、常時の介護を必要としている65歳以上の人(昭和8年8月1日以前に生まれた人)

②今年8月分の特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当(経過措置分)を受給できる人

注1 基準日において、病院、診療所、老人保健施設に10年4月30日以前から継続して入院・入所している人、または特別養護老人ホームなどの社会福祉施設に入所している人には支給されません。

注2 介護福祉金は、福祉給付金や特別給付金と異なつて、寝たきりのお年寄りなどに対する在宅介護の支援を目的として支給されることから、同一の人が福祉給付金や特別給付金の支給要件に該当する場合でも支給の対象となります。

## 特別給付金

基準日において65歳以上の人で、10年度分の個人の市民税が課されなかった人(本人が、他の人の10年度分の市民税額の算定に際し、控除対象配偶者または扶養親族となつていない場合は、当該他の人に10年度分の市民税が課されなかった場合に限り)が対象となります。

注1 福祉給付金と同様に、生活保護を受けている人、社会福祉施設に入所している人には

支給されません。

注2 同一の人が、福祉給付金の支給要件に該当する場合には特別給付金は支給されません。

## 申請手続きは

①臨時福祉特別給付金の支給を受けようとする人は、申請書を記入のうえ11月30日(月)までに提出してください。

市では対象見込者に対して、10月上旬に申請書を郵送します。10月中旬になつても申請書が届かない人で、受給できると思われる場合は問い合わせてください(福祉給付金の一部の対象者については、すでに申請書を受付済です)。

②申請は、「福祉給付金」「介護福祉金」「特別給付金」のいずれに該当する場合でも、申請書は1枚だけ提出してください。

③円滑な支給事務を進めるため、申請書を提出する際に、給付金の請求と受領を市長に委任していただきます。

申請書の提出後、受給資格が認定されると支給(口座振込)されます。

④10年1月2日以降に十日町市に転入した人は、転入前の市町村の納税証明書が必要で

す。また、市外の人の扶養になつている場合は、その人の納税証明書が必要です。



# 今年も2人が100歳以上の仲間入り

## 鈴木さん、水落さんを表敬訪問

9月14日(月)、敬老の日を前に本田市長と大滝十日町地域福祉センター所長が、今年度市内で満百歳を迎えた2人のお年寄りを表敬訪問しました。今年度満百歳を迎えた鈴木キヨさんと水落テツさんは、ともに学校町1丁目にお住まいで、家も軒隣りという近所どうし。

この日、大滝所長からは内閣総理大臣からのお祝い状と銀杯、県知事からのお祝い状と記念品が、市長からはお祝い状と記念品及び金一封が手渡されました。



鈴木キヨさん(学校町1・明治31年7月10日生)

器用さは健在で、今も趣味の手芸を続けています。



水落テツさん(学校町1・明治31年10月11日生)

水落テツさんは7人の子供を生み、今は13人の孫と12人の曾孫がいます。好き嫌いなく何でも食べ、散歩にも出かけます。

# 歯科保健功労で 田村さんが県知事表彰



田村隆二さん(昭和町2・60歳)

9月8日(火)、新潟市で開催された第20回新潟県歯科保健大会の席上、田村さんが県知事表彰を受けました。

田村さんは昭和43年から3歳児歯科検診事業を、44年からは十日町中の学校医を引き受け、現在にいたるまで地域歯科医療に献身的に貢献しています。

さらに、十日町市・中魚沼郡歯科医師会長や理事などを25年間歴任し、地域や新潟県の歯科医師のリーダーとして期待されています。今回の受賞はこれらの功績が認められたものです。

# 十日町総合高校が 関東管区警察局長賞受賞

十日町総合高校(樋口校長・生徒数593人)が交通安全功労団体として、関東管区警察局長賞を受賞しました。校内の交通安全ポランティアサークルでは、毎秋「交通安全マスコット」などをドライパーに手渡し、交通安全の普及に貢献しています。



交通安全の願いを込めてマスコットを配布する女子生徒

また、田村行観さん(岩野)、宮末広さん(千代田町)、春川政一さん(四日町中原)、柳降一さん(山谷)が交通安全賞章緑十字銅章を、橋本惣太郎さん(新水)、池田昭三さん(河内町)、高橋政一さん(新座)が新潟県警察本部長賞をそれぞれ受賞しました。



9月9日(水)、老人保健施設サンプラザ長岡の施設長・亀山宏平さんを迎えて、すこやかエコー推進員の研修会が行われました。亀山さんの講演内容をかいつまんでお知らせします。

## ◆これからの人口推移

新潟県高齢者現況調査によると、65歳以上の人口は5人に1人です。今後も高齢化は進むと考えられ、中でも年齢が高く介護を必要とするであろう後期高齢者(75歳以上)の増加が予測されます。

## ◆老後の過ごし方と現実

老後をどのように過ごすかについては、「元気なうちは夫婦だけで、年をとって体が弱ったら子供に面倒を見てもらいたい」という人が多く見られます。

戦前は、家・墓などすべての家督を相続した長男が家族(親)の面倒を見、墓を守るのがあたりまえでした。現在は、財産は兄弟平等に相続しています。財産は平等に、親の面倒は長男に、今の若者は納得しません。都会に住む子供の場合は、住宅事情も考えなければなりません。夫婦と子供で精一杯の住宅に老夫婦の同居は大変です。

介護の大変さもあります。3年以上介護をしている人の9割が寝たきり者に対して憎しみを感じ、6割の人が「つねる」などの虐待をしたことがあるという実態があります。

## ◆老後の生き方への提言

核家族化、女性の就業率の向上、家・墓に対しての考え方の変化など家庭を取り巻く状況は変わっています。

老後を考えるとき重要なことは①介護は実の親子より嫁・姑の関係が良い(親子よりお互いの甘えを減らし、緊張感を作るため)②夫ができることは妻任せにしないで自分でするなどと言えます。

サンプラザ長岡に入所している人たちを見ると、それまでの家族関係・夫婦関係・生き方などが、入所後の家族の対応や面会に大きな影響を与えています。なったらどうするかを心配するのではなく、日々の暮らしや家族の在り方を見直し、毎日大切に、健全な家庭を維持して行くことが大切です。

## 今月のテーマ

### 「石影のある町並み」

石影シンポジウムの作品がセンターウロスと本町4丁目アーケードに設置されてから早1か月が過ぎました。石影のある街並みについて声をお聞きました。



「雪衣」を毎日見えています。水野さんのお母さん岩とお隣りの阿部さん



## 来月のテーマ

### 朝市「十の市」

8月10日、十日町駅前の小千谷病院十日町診療所駐車場で、初の「十の市」が開かれました。元気なまちを願う民間主導のこの企画。出店者や買い物客の皆さんの声をお聞きます。

- ◆投稿される方へ はがきや来庁などいずれの方法でも構いません。なお紙上匿名は構いませんが、お名前、住所、電話番号だけは明記してください。
- ◆送付先 10月10日(日)までに企画人事課 広報広聴係 (〒948-8501十日町市千歳町3-3 ☎57-3111内線213)

## あつたかな作品を作家に注文

水野 正則さん(本町4丁目商店街振興組合)

ありました。彫刻が事業の補助対象にならないこと、関係機関の設置許可が難しいということとであきらめた経緯があったんです。ところが今年に入って芸術協会より石影シンポジウムの話があり、5月には作家の皆さんが様子を見に来ました。そして具体化したわけです。

人の力で撤去しない限りは永久にあるわけですから、抽象的な作品や角張ったものは駄目、子供の目線の高さのもの、さわたり乗ったりできる作品などと、作家の皆さんに注文もしました。これに対して快く了解していただけなことには感謝しています。店の前の田中毅さんの「雪衣」は、最初は南からの風に衣がなびき、衣の先が今よりずっと尖ったデザインでしたが、

角が削られ、冬の北からの風になびく姿になりました。

作家の皆さんと話してみても、金銭的な問題ではなく、作品を設置してもらうことに張り合いを持っているんだということが分かりました。一流作品でなくとも、若い作家を対象にすれば予算をかけずに多くの作品を設置できると思います。また、作家を紹介した地元紙の記事をコピーして彫刻の脇に立てました。作家の顔が見え、制作の意図が分かればより身近なものになると思つたからです。こうした作品をあちこちで見ることができれば楽しいことですね。

アーケードを造り替えようとして、平成7・8年と町内で調査やら勉強会を持ちました。彫刻がいないと思つたのは、8年の視察で加賀漆芸童夢うるし蔵(石川県)に立ち寄った時のことです。建物や敷地のいたる所にブロンズ彫刻があるんです。私たちがアーケードの工事と一緒に設置したいという思いが

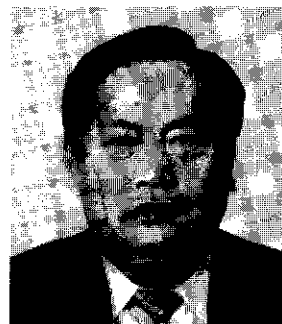
芸術協会、彫刻会、文化協会連合会はじめ関係機関のご支援で生まれたシンボルをいつまでも大切にしなければと思います。

## 故郷 とおかまちが いちばんいい

30

鈴木 益雄さん  
(大好き十日町会会員)

東京都葛飾区立石7-23-8 (市内下条4丁目出身・59歳)



私の自慢は自然と環境に恵まれた、ふるさと十日町です。数十年前までは、蒸気機関車で約10時間の道のりも、今は「ほくほく線」で2時間足らず、「関越自動車道」でも3時間ほどになりました。春は山菜、秋は栗拾いと便利な時代に感謝し、ふるさとのない東京の人たちにも「大好き十日町会」を通して十日町を心のよりどころにしてもらっています。「また十日町に行こうか」というと、10人が20人と輪が広がり、ついには40人にもなります。「どうして十日町がこんなに慕われるのか」と考えてみたら、地域の人たちの心の温かさだと思ひ当たりました。数年前、松之山温泉に泊まったとき、観光課の人たちが「松之山にはなにもないから」と役所の婦人部で地元の盆踊りを見せてくれました。本当に来てよかったと思ひました。また明日は山菜を十分取ってほしいと山菜の取り方の指導までしていただき、なんと心やさしい人たちかと感激しました。

先日東京の子供会の役員が十日町との交流をしたいと言い、下条地区の交流施設を拝見する機会を得ました。実際に見て、充実した施設に圧倒されました。東京ではあれは危険だ、これはだめと一方的に規制してしまっています。子供に自主体験できる環境を与え、体験することで子供の自信と勇気を育てる環境づくりをなげなくやっている地区の役員と職員に賛辞を贈りたいと思います。



小宮山晃夫さん  
(十日町中学校教諭)

### 生活と街にマッチした作品づくり

記念碑として、その意義に見合うものの一つに彫刻が選ばれ、設置されていた経緯が多いようです。次代に楔を打つものから作家、作品及びその精神性ともに優れ、スケールも大きい場合がほとんどだと思います。ただ、そこでそのとき生活している人たちとの距離は幾分あったように思われます。

石彫シンポジウムは、街づくりの一つとして計画されたものです。置かれる彫刻は、いま生きていく人、次に生きていく人、その生活その街と一緒に時間を過ごしていくものです。

そのため、街の人、置く人、作る人の意見交流も必要でした。お互いに譲れないところもあり

葛藤もありました。でも、そうした心の空間があった分、距離は縮まったように思いました。バランスとりはこのように考え、やってみました。

多くの人の御志と協力により良い空間ができました。5体の作品の収まりはいかがでしょうか。世の中様々な感覚の人がいます。お茶漬けの上のステークを無性に喜ぶ人もいます。私もそうした部分を少しは持っています。でも現実には、この前食べたお茶漬けの上にはみそ漬けがのっていましたし、うまくハラに収まりました。

小宮山さん(芸術協会は石彫シンポ第1・3回の作家。今年の第4回は事務局を務めました。



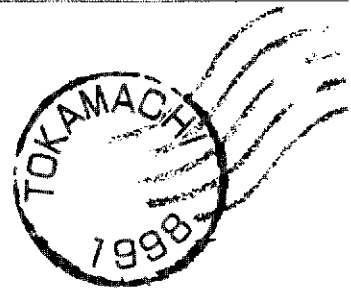
内藤洋一さん・1977年生  
株式会社魚沼勤務・21歳

### 青春ネットワーク⑫

高校卒業後、ライフケアでおぬまで働き始め3年が過ぎました。この職場は会社が介護分野に進出するにあたって設立されたものです。私自身、入社直後からこの職場の設立準備に携わってきたので、会社とともにこれまでの年月を歩んできた自負があります。

仕事の目標として、これからもより良い介護サービスを提供したいと思っています。介護サービスを必要とする多くのお年寄りやその家族と出会うたびに、人との触れ合いを大切にしたいと願わずにはられません。趣味は「美味しいラーメン店めぐり」です。普段は仕事で介護用品の販売や配達に魚沼・頰城の全域を駆け回っています。このため出先で昼食をとることも多く、回数を重ねるたびに美味しい店が分かるようになりました。ただし体のことも考えて、好きなラーメンも週1~2回に抑えています。私のお薦めは川口町の某ラーメン屋です。詳しく知りたい方はご連絡ください。

※人との出会いや触れ合いを大切にしたいという内藤さんの紹介で今回は根津由香さんにバトンタッチ。



### 十日町市・東京事務所

〒104-0061 東京都中央区銀座4の10の12  
銀座サマリヤビル5階  
TEL 03-555467230 (FAX兼)

### 葛飾区の方々との交流の輪を広げる

先日、都内のある中小企業の経営者の方とお付き合いする機会がありました。最近の景気はいかがですか?と逆にお尋ねになります。

「銀座、有楽町界わいを歩いていると人の大波でとても不景気など感じられませんが、事務所においてになる方のお話ですと、前年に比べて2~3割は仕事が減っているとおっしゃる方が多いようです」と

お答えすると、「そうなんです。私の所も同じです。最近終電車に乗りましたか?去年と全然人の数が違いますよ。今の景気は人災ですよ。年金の不安をおおる。医療費の負担は引き上げる。消費税は引き上げる。これで景気はよくなるわけではないですよ」と盛んに強調されていました。

その日はたまたま終電車に乗ることになりました。偶然かも知れませんが、満員であるはずの終電車が空いていて、

楽々と腰を掛けることができるとです。不景気を肌で感じた1日でした。

話はおわりませんが、8月の下旬に、お世話になっている葛飾区の鈴木氏から「十日町市が葛飾に雪を運んだり、柴又祭りに参加したり積極的に交流を求めている。私たちも積極的に十日町市と交流したい」というごども会があります」と紹介を受けました。

この本田梅の小ごども会(児童数227人)の役員3人が、鈴木氏の案内で9月11日来市しました。下条の「四季の風」の方々との交流について話し合いを持ったほか市内各所を見学しました。23日には農協主催の稲刈ツアーにこのごども会40人が来市することになっています。

葛飾宝木塚ごども会に次いで2番目の交流が始まろうとしています。11月7日には柴又祭りの主催者「葛飾明るい社会を造る会」の役員約40人が来市します。

### 相談コーナー

- ① 定例行政相談 10月9日(金)
- ② 交通事故相談 10月12日(月)
- ③ 巡回職業援助相談 10月16日(金)  
午前10時～午後3時  
会場：市民相談室
- ④ 高齢者職業相談  
毎週月曜日～金曜日  
午前9時～午後4時  
会場：高齢者職業相談室
- ⑤ 法律相談  
10月8日(木) 神山博之弁護士  
22日(木) 大塚 勝 弁護士  
午後1時30分～午後4時  
会場：市役所市民相談室  
電話で市民生活課へ要予約。

### テレホンサービス

☎十日町市観光情報 67-0600

☎くらしのダイヤル 025-285-7000

- 10/5～10/12 バイオ食品とは何か
- 10/12～10/19 サプリメント(栄養補助食品)とは
- 10/19～10/26 消費生活相談事例～健康食品のトラブル～
- 10/26～11/2 食物繊維ブームと様々な食品

## 出 かけませんか

### 第31回市美術展

■会期：10月18日(日)～20日(火)■会場所  
■市民体育館■応募：未発表作品に  
限ります。点数は1部門1人2点以  
内■部門：日本画、洋画、版画、現  
代美術、彫刻、工芸、書道、写真の  
8部門■出品要項は公民館にありま  
す。■出品料：各部門とも一般1点  
千円、2点千5百円、高校生以下1  
点5百円■搬入：10月14日(水)午前9  
時～午後8時30分■市民体育館まで持  
参のこと■搬出：10月20日(火)午後4  
時30分～7時■市民体育館まで預り証  
を持参のうえ引取り■問合せ：公民  
館本館(☎57-5011)へ。

### なかよこランド

■日時：内容：10月6日(火)・秋の遠  
足(六日町上ノ原)、13日(火)・和田敬  
子先生(サンクロス)、20日(火)(サン  
クロス)、27日(火)(市民体育館)■問  
合せ：公民館本館へ。

### おもちゃ図書館

子育てについての悩みなどがあり  
ましたらお気軽にご相談ください。  
■日時：10月1日(木)・15日(木)午前9  
時30分～11時30分■場所：勤労青少  
年ホーム■問合せ：健康福祉課児童  
家庭係へ。

### 第9回消防ひろば

■日時：10月18日(日)午前10時～午後  
3時■場所：松代町役場駐車場(雨  
天の場合は同役場車庫)■内容：ミ  
ニ消防車運転コーナー、わたあめコ

### 第6回「モ通り」

■日時：10月4日(日)午前11時～■場  
所：大光銀行(高田町1)■内容：■

### おいで手話まつり

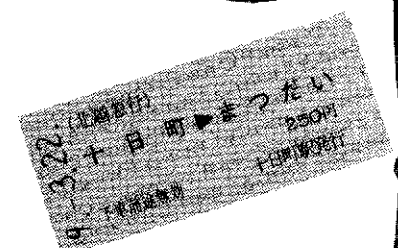
■日時：10月11日(日)午前10時～午後  
3時30分■場所：西小学校体育館■  
入場料：無料■内容：寸劇、パント  
マイム、手話ダンスほか■問合せ：■  
健康福祉課障害援護係へ。

### アレクシオンコンサート

■日時：10月24日(土)午後7時～■場  
所：公民館本館(第3研修室)■入  
場料：無料■内容：ピアノ・フルー  
ト歌のコンサート、「オリープの首飾  
り」ほか■問合せ：内山道子(☎57  
-4779)へ。

### 有名駅弁大会

■日時：10月4日(日)午前11時～■場  
所：大光銀行(高田町1)■内容：■



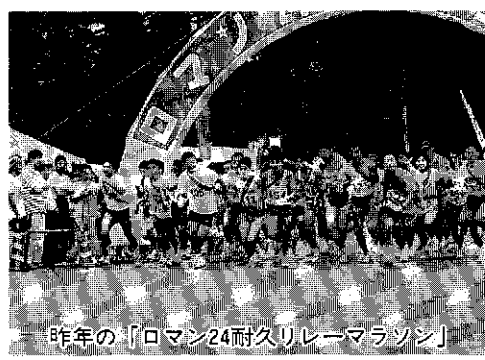
マイレールほくほく線

## ロープウェイ

# ほくほく線

10月の  
ほくほく線沿線情報

◀ロマン24耐久リレーマラソン▶ 10月3日正午～4日正午  
松代町民グラウンド(まつだい駅から徒歩で5分) ▼1チー  
ム10人以内で、1周2.2kmのコースを24時間に何周走られるか  
を競う ▼松代町教育委員会(☎025559-712301)へ。  
▶高蒲高原キノコまつり▶ 10月4日(日) ▼高蒲高原(大島駅か  
ら送迎バスあり) ▼キノコ狩りとキノコ料理を楽しむ(予約制)  
▼大島村産業課(☎02559-413101)へ。  
◀くびき牛丸焼きまつり▶ 10月4日(日)ふるさと村自然と憩の  
森(牧村池舟、うらがわら駅からタクシーで20分) ▼くびき牛  
を丸ごと炭火で焼き上げて食べる ▼ふるさと村自然と憩の森(☎  
0255-3315603)へ。  
▶上越市美術展覧会▶ 10月9日(金)～18日(日) ▼雁木通り美術館  
(上越市本町5・長崎屋高田  
店6階、直江津駅から高田本  
町経由新井行バスで20分) ▼  
上越市社会教育課(☎025  
5-2615111)へ。  
▶米と酒の謎蔵収穫祭▶ 10  
月4・18・25日の各日曜日 ▼  
米と酒の謎蔵(三和村、くび  
き駅からタクシーで25分) ▼  
日本酒・ワイン・ビールの試  
飲会、クイズ、利き酒大会 ▼  
米と酒の謎蔵(☎0255-  
3214189)へ。



昨年の「ロマン24耐久リレーマラソン」

金沢駅笹寿し、横川駅峠の釜めし、高崎駅ダルマ弁当ほか、駅前売券販売所、青山商店、かやもり商店、関合せ、ヤナシヨウ(☎57-2440)へ。

### 国営越後丘陵公園

#### 無料公開

10月は都市緑化月間です。国営越後丘陵公園(長岡市宮本東方町)では、期間中の10月10日(土)・11日(日)の2日間を無料(駐車場は有料)公開日とします。■問合せ：越後公園管理センター(☎0258-471800)へ。



### 加しませんか

### 青少年ホーム受講生募集

■講座名：エアロビクス講座(後期) ■期間：10月12日～12月14日の月曜日(計8回)午後7時30分～9時 ■会場：青少年ホーム ■対象：18歳～30歳までの男女 ■受講料：1千500円(前期受講者は千円)。また、ホームの利用未登録者は受講料のほかに利用者協議会費500円、傷害保険料2500円をいただきます。 ■講師：大口悦子さん ■申込み：10月9日(金)までに青少年ホーム(☎57-8918)へ。

### 地球環境セミナー

地球環境によいこと、一緒に考え

てみませんか。 ■日時：10月20日(火)午後6時30分～(6時開場) ■場所：クロス10 ■参加費：500円(高校生以下無料) ■講師：高木善之さん ■ネットワーク「地球村」代表 ■問合せ：十日町商工会議所(☎57-5111)へ。

### えぶろんクッキング教室

■日時：10月22日(木)午前10時30分～午後1時30分 ■場所：東北電力(株)十日町営業所 ■参加費：500円 ■定員：18人(多数の場合は抽選) ■内容：秋の懐石料理 ■申込み：東北電力(株)十日町営業所(☎52-3107)へ。

### きこの鑑別講習会

■日時：10月7日(水)午前9時30分～午後2時30分 ■場所：中里村清津スキー場 ■参加費：無料 ■申込み：10月1日(木)までに市民生活課生活環境係へ。 ■当日は午前8時20分までに市役所正面玄関集合。

### スポーツ・スレクリエーション

■日時：10月10日(土)午前10時～(受付9時・雨天決行) ■場所：陸上競技場とその周辺 ■種目：参加費：ちびっこラン(1人500円)、リレー(1チーム千円)、ミニ駅伝(1チーム千円) ■申込み：10月2日(金)までに参

加費を添えて総合体育館(☎52-4377)へ。

### 健康水中歩行教室

■日時：10月12日(月)・15日(木)・19日(日)・22日(木)・26日(月)・29日(木)、11月2日(月)・5日(木)の計8回 ■午前10時30分～11時30分 ■場所：十日町体力づくりスイミングスクール ■対象：18歳以上の人 ■受講料：一般4千円、会員3千500円(税別) ■十日町方面へのバス利用料は別に500円 ■申込み：十日町体力づくりスイミングスクール(☎58-3343)へ。

### 第3回ほくほく線

■日時：11月14日(土)午前9時30分 ■場所：松代町総合体育館 ■募集チーム数：2チーム(多数の場合は抽選) ■選手編成：男5人、女3人、小学生2人の計10人で、合計体重が70kg以内 ■申込み：10月9日(金)までに商工観光課(☎52-5569)へ。

### ○三情報(相談)

◆「法の日週間」法務行政相談所開設 法務局十日町支局・十日町人権擁護委員協議会・司法書士会・土地家屋調査士会では、10月1日から7日までの「法の日週間」行事の一環として共催による無料法務行政相談所を開設します。 ■日時：10月15日(木)午前10時～午後3時 ■場所：上野地区コミュニティセンター(川西町) ■相談内容：土地・建物などの不動

# 福祉の窓

78

## 夏のボランティア

夏休みを利用して、中学生や高校生によるボランティア活動が行われました。具体的には、

- ◆中・高校生ボランティアサマーワークキャンプ
- ◆中・高校生ボランティアサマースクール
- ◆みずさわ中学生ボランティアアスクール
- ◆中条地区じよんのび会ボランティア
- ◆ふれあい給食ボランティア
- ◆24時間テレビ街頭募金ボランティア

に約80人が参加しました。

「ボランティアって何？」と難しく考える人もたくさんいると思いますが、ボランティアは、いつでもどこでもだれでもできる活動です。このサマー

スクールって何だろうと興味をもつことが、ボランティア活動への第一歩です。

活動を始めたなら、無理せず細くても長く続けていくことで、より活動の中心がみえてきます。土・日曜日や冬休みなどを利用して、今回活動した施設へ行ってみてはどうでしょう。理由は何であれ、参加し活動してみなければどんなものか分からないはず。せっかくの夏休みですので、新しいことに目を向けてみるのも楽しいと思います。来年もたくさん参加をお待ちしています。

★ボランティアに関する問合せは、十日町市ボランティアセンター(☎57-3111・内線11)へ。

◆お知らせ◆ 介護保険制度については、アンケート調査などにご協力をいただいています。次号からこの「福祉の窓」で介護保険制度を紹介していきます。

## 10月の交通安全キャンペーン

### 明るい服装、早めのライトを心がけましょう

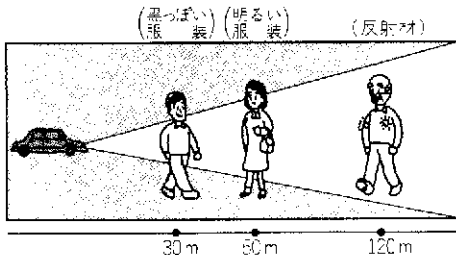
これからの時期は夕暮れが早まり、夕方から夜間にかけて例年交通事故が多発しています。

**ドライバーは早めにライトを点灯しより慎重な運転を/**  
歩行者は明るい服装や反射材を身に付けるなど、お互いに交通事故防止に心がけましょう。

安心は目くばり 気くばり 思いやり!

### 反射材を活用しましょう

◎夜間、運転者から見える距離は



- 運転者から明るい服装で50m、曇っばい服装では30mまで近づかなければ見えません。
- 反射材を付けている人は、運転者から100m以上離れていても見えます。

※日本交通安全教育協会による反射材の視認性実験(日本自動車研究所にて)

### 市内の8月中の交通事故発生状況 ( ) 累計

年	発生件数	負傷者数	死者数	物価事故数
10年	22(164)	28(186)	1(4)	35(379)
9年	21(134)	29(157)	0(2)	34(347)

◆徹底した薬品類の保管管理を!  
和歌山市や新潟市で薬物中毒事件が発生しました。職場や家庭などで使う薬品類の中には、誤って飲んで、眼に入れたり皮膚に付けたりと健康をそこなう有毒なものもあります。不適切な保管管理で思わぬ事件や事故を起こさないよう、次の点に注意してください。①飲食物と区別して保管する②飲食物の容器に移し換えない③子供の手の届くところに置かない④毒物、劇物などあらかじめ有毒であると判断されるものは、鍵のかかる場所に保管する⑤定期的に残量や在庫の確認をする⑥盗

◆10年度(後期)技能検定 国家検定制度に基づく各種技能検定です。  
●実技試験問題公表: 11月27日(金)、実施: 12月7日(月)~11年2月21日(日) ●学科試験: 11年1月31日(日)、2月7日(日)、2月14日(日) ●申込み: 実施職種・問合せ: 10月1日(木)~16日(金)までに新潟県職業能力開発協会(☎025-283-2155) ●問合せ: 商工観光課(☎52-5569)へ。

◆行政書士業務無料相談所 ●日時: 10月18日(日)午前10時~午後4時 ●場所: サンクロス十日町 ●内容: 土地、営業許可、法人設立、記帳処理ほか ●問合せ: 風巻和男事務所(☎65-3903)へ。  
◆司法書士による多重債務110番 借金返済でお悩みの方、電話での

◆6月~9月分の児童手当を振込みます 児童手当は、3歳未満の児童を養育していて、所得が一定額に満たない人に支給されます。6月~9月分の手当は、10月9日(金)に受給者の口座に振込みます。●手当の額: 1人・2人目↓月額5千円、3人目以降↓1人につき月額1万円 ●問合せ: 市民生活課国民年金係へ。

◆10月1日は「住宅・土地統計調査」 10月1日、5年に1度の住宅・土地統計調査が行われます。この調査は住宅・土地に関する大規模で最も基本的な調査です。全国の約400万世帯、市内の約2千3百世帯が調査対象となります。調査対象となった

世帯には、9月23日から調査員が調査票を持って調査のお願いに伺っていますのでご協力ください。なお、調査内容は統計を作るためだけに使用し、その他の目的に使用することは一切ありません。●問合せ: 総務課文書統計係へ。

◆調子はいかが、あなたの愛車 9月・10月は自動車点検整備推進運動期間です。道路交通の安全確保と住みよい環境を守るため、適切な点検整備に努めましょう。●問合せ: 長岡自動車検査登録事務所(☎0258-22-1131)へ。

◆無料法律相談週間 新潟県司法書士会では10月1日の法の日になんで無料法律相談を行います。●期間: 10月1日(木)~7日(水) ●場所: 県内各司法書士事務所 ●内容: 登記、供託、裁判所提出書類の作成ほか ●問合せ: 新潟県司法書士会(☎025-228-1589)へ。

◆10日町地域広域事務組合(消防本部・署)の電話番号変更 10月1日から代表電話番号が0257-5710119に変わります。なお、火災・救急・救助等の通報は従来通りの119番です。※携帯電話を使つての緊急通報は0257-5710119にお願ひします。

◆排水設備等指定工事業者の新規登録・登録更新申請受付 ●受付期間: 10月1日(木)~15日(水) ●指定期間: 10年11月1日~15年10月31日 ●提出書類: 指定更新申請書、商業登記簿謄本及び定款の写し、住民票記載事項証明書または外国人登録証明書及び履歴書、専属責任技術者名簿ほか ●手数料: 3千円(申請時納入) ●問合せ: 下水道課(下水道処理センター内 ☎52-7441)へ。

## 〈ハローワークからお願いします〉

◆事業主の皆さんへ求人申込みのお願い 長引く景気低迷から、求人は減少し求職者が増加する傾向が強まっています。求職者の中には豊富な職業経験と有能な技術・知識を持った人が早期就職を望んでいます。ぜひ求人申込みをお願いします。

◆特定求職者雇用開発助成金 雇用保険適用事業主で、ハローワークに求人申込みをして、45歳以上の人や障害者を採用した事業主に、特定求職者雇用開発助成金が支給されます。支給額は1年間に支払った金額の1/4~1/3です。

◆障害者雇用の集団選考会 ●日時: 10月28日(木) 午後1時30分~4時 ●場所: クロス10 ●問合せ: ハローワーク十日町(☎57-2407)へ。



### 10月の乳幼児健康診査

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診 (3歳6か月児 が対象です)	14日 (水)	午後1時 ～1時45分	7年4月 生まれの幼児
1歳6か月児 健診	15日 (木)	午後1時 ～1時45分	9年4月 生まれの幼児
4か月児健診 なびに 育児学級	21日 (水)	午後1時 ～1時30分	10年6月 生まれの乳児
10か月児 身体測定	20日 (火)	午前9時15分 ～10時	9年12月 生まれの乳児 (該当者以外 の乳児)

会場は保健センターです

- ※1歳6か月児、3歳児健診の幼児は、歯科健診がありますので、歯をきれいにみがいて来てください。(3歳児健診は尿検査もあります)
- ※4か月児健診に来られない人は、小児がん(神経芽細胞腫)尿検査セット・乳児一般健康診査受診票を健康福祉課に取りに来てください。
- ※平成7年5月生まれの幼児の保護者へ  
3歳児健康診査では視聴覚検査を実施します。11月の健診対象者に検査セット等を送付しますので、10月15日を過ぎても届かない人は、健康福祉課保健予防係まで連絡してください。

### 秋期ポリオ(小児マヒ)生ワクチン投与

【対象となる子】①10月1日現在3か月く接種日現在7歳半に該当する子で、過去未接種か1回のみの子。②平成10年1月2日～10年7月1日に生まれた子には個別通知をします。

【投与の方法】6週間以上の間隔で2回投与します。都合により間隔が離れた場合でも2回受けてください。

【投与を受けられない子】①発熱していたり、著しい栄養障害のある子②過去1年以内にけいれん症状を起こした子③下痢をしている子

【投与前の注意】①お子さんの健康状態をよく知っていて、予診票の記入ができる人が連れてきてください。都合のつかないときは、あらかじめ予診票を健康福祉課に取りにきてください。②投与前は、健康管理に十分注意してください。③投与日は、会場で体温を測りま

地区	期日	会場
十日町・吉田	10月7日(水)	保健センター
川治六箇・下条	10月8日(木)	保健センター
中条・水沢	10月9日(金)	保健センター

④予防接種と子どもの健康」を必ず読んできてください。

【持参するもの】①母子健康手帳②体温計③市内に住民登録をしていないときは、住民登録をしている市町村から「予防接種実施依頼書」をもらってきてください。

【受付時間】午後1時30分～2時30分(時間厳守)

【会場】保健センター

【問い合わせ】健康福祉課保健予防係へ。

△日程表

### 10月の健康相談

会場	期日	時間
保健センター	5・12・19・26(月)	午前9時～11時30分
新座コミュニティセンター	13日(火)	午前9時～11時30分
大井田コミュニティセンター		午後1時30分～4時
川治地区公民館		午前9時～11時30分
北和会館		午後1時30分～4時
就業改善センター	15日(木)	午前9時～11時30分
山谷集会所		午後1時30分～4時
飛渡地区公民館	16日(金)	午前9時30分～11時30分
羽根川荘		午前9時～11時30分
水沢地区公民館		午後1時30分～4時
平成園		午前9時～11時30分
中条地区公民館	23日(金)	午後1時30分～4時
北原集落センター		午前9時～11時30分
下条地区公民館		午後1時30分～4時
上新田公民館		午前9時～11時30分

- ※血圧が心配、食事療法を知りたい、心に悩みがあるなどの人は、どうぞご相談を!
- ※健康手帳をお持ちの方はご持参ください。
- ※問合せ=健康福祉課健康増進係

### 10月の献血車

- ◆全血献血 14日(水)(終日)吉沢織物棟
- \*受付時間 午前10時～正午、午後1時～3時
- ◆成分献血 7日(水)(終日)十日町市役所
- 21日(水)(終日)十日町建設会館
- \*成分献血は、事前に健康福祉課保健予防係に電話で申し込んでください。所要時間は約60分です。

### 痴ほう性老人の介護相談

【日時】10月16日(金)午後2時～4時

【場所】十日町保健所 担当医師 須賀医師(中条病院) 相談料 無料

【問合せ】十日町保健所 ☎57-2400へ。

### 心の健康相談

【日時】9月29日(火)午後1時30分～3時

【場所】十日町保健所 担当医師 田村医師(五日町病院) 問合せ 十日町保健所または健康福祉課保健予防係へ。

### 酒害の相談

【日時】10月16日(金)午後1時30分～3時

【場所】十日町保健所 問合せ 十日町保健所または健康福祉課保健予防係へ。

### むし歯のないよい歯の子

8月の3歳児健診を受けた子30人

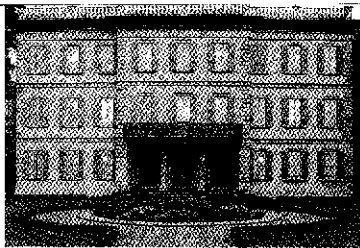
よい歯の子	住所	保護者
関口 満里奈	(美雪町1)	修
田村 美咲	(高田町4)	和彦
小笠原 駿志	(四日町中原)	雅幸
小林 沙耶	(水口)	勉
〃 大輝	(〃)	〃
〃 明日香	(〃)	〃
尾身 沙里	(塚原町)	勉
保坂 綾子	(姿第2)	正文
徳永 奈々美	(城之古東町)	徳市
渡辺 翔太	(丸山町)	林一
清水 梨香	(高田町3東)	仁
目黒 みのり	(田川町3)	嘉一
廣井 裕太	(北新田3)	久夫
柳 みすず	(山谷)	幹夫
広田 晴佳	(谷内丑1)	重雄
島田 一朗	(田中町本通り)	信次

### 10月の休日救急医

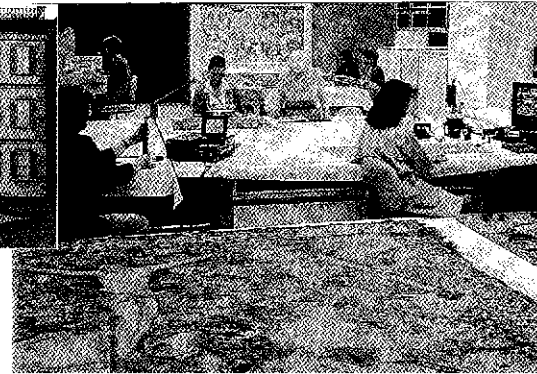
- 4日(日) 大島医院(川原町) ☎52-2957
- 10日(土) 体育の日
- 大坪医院(四日町新田2) ☎57-6100
- 11日(日) 庭野医院(寿町4) ☎52-2711
- 18日(日) 田中外科医院(田中町本通り) ☎52-2403
- 25日(日) 池田医院(本町西1) ☎52-2581

# Buon Giorno! COMO-TOKAMACHI ㊦

アントニオ・ラッティと「ラッティ財団」



ラッティ財団本部  
(山)とテキスタイル  
センター内の作業  
風景(右)



コモ市出身のアントニオ・ラッティは大企業家・デザイナー・収集家という3つの顔を持ち、それぞれの立場から織地の表現力追求に半生をかたむけた功労者として知られています。

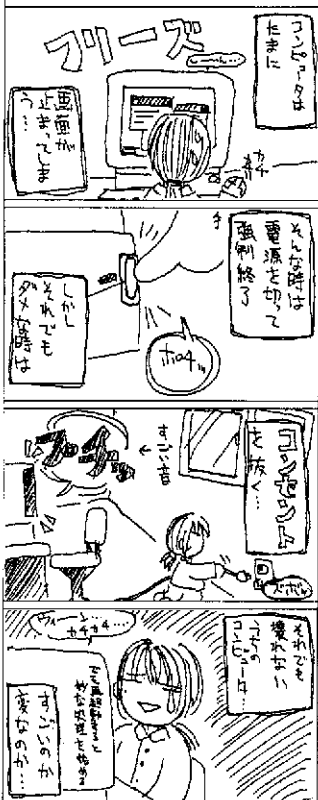
企業家ラッティは天然繊維やプリント生地を生産で質・量ともに世界最高水準を誇るグループ企業を率いています。また先月紹介したベルサーチエを長年支え続けてきたことでも有名です。ラッティは単なる資本家にとどまらず、1985年にはコモに「ラッティ財団」を設立し、織物分野の功労者や研究に幅広く奨励資金を与える活動を行っています。

さらに、収集家としての彼は1960年に織地のコレクション

を開始。これまでに2,870点の織地を全世界から集めました。そんな世界遺産を活かそうと1995年にはニューヨークのメトロポリタン美術館内に「アントニオ・ラッティテキスタイルセンター」が設立されています。このセンターには織地の保存や研究に関する世界で最も優れた技術と設備が整っています。広大な展示場には、お城や宮殿、教会を彩ったタペストリーやカーペットをはじめ紀元前4世紀から現代にいたる織地の遺産36,000点を見学できます。皆さんもニューヨークを訪れた際はぜひお立ち寄りください。

※文章と日本語訳は国際交流員アドゥア・カスターニョさん。

うちのパソコンの話。  
総合マクト



## スクールNOW

みんな げんきいっぱい  
じょうぶな心と体を持ち  
よろこびの  
うまれる学校 下条中学校

下条中学校

№.30



下条中学校は今年度、生徒会が中心となり「明るくあいさつを交わし合おう」「学ぶ雰囲気づくりに努めよう」を合い言葉に活力のある学校づくりに取り組んでいます。

登校時、生徒たちが街角に立ち「おはようございます」と大きな声で地域の小学生や、登校途中の中学生、そして大人の人たちにあいさつを行っています。

学習面では、みんなが教え合い、学び合って学力が向上するよう、学級掲示の工夫や、夏休みの課題を生徒会が中心となって作成するなど、みんなで学力が伸びるよう協力しています。

まだまだ大きな成果が見えてきたとは言えませんが、小さな努力の積み重ねが大きな感動を生むと信じています。

教育目標は「進んで取り組み、最後までやり抜く生徒」です。生徒一人ひとりの目標の達成に、学校、家庭、地域が一体となってがんばっています。

### 市の木



### 十日町市民の願い

雪の国のきものの町で  
今日よりすばらしい  
明日を夢みて  
今日に限りない  
感謝をささげ  
今日を人々のために  
働けることを  
念じてやまない

### ホットひと息

### 編集室

月並みな言葉ですが、月日の経つのは早いものだと思います(過ぎ去ればこそなんでしょう)。クロス10が開始した昭和58年5月、ちょうど私は産工課勤務(現産工観光課)でした。その年4月には下水処理センターも完成(5月供用開始)し、この地域に2つのでかい建物が出来たんだと思つたものです。クロス10は「十日町きもの文化センター」構想から始まり、その後、方向が変更され「地場産業振興センター」として国(通産省)から計画第1号の指定を受けたものです。市内では、それこそ一番多目的に利用されてきた施設ではないでしょうか。私の部屋からクロス10はまさに丸見え。ほろろ片手に駐車場を掃除したり、芝刈りをしたり、お客さんの誘導をしたり、冬は雪かきをしたりする職員姿を目にします。また、職場の関係で職員と接する機会も多々あります。そうしたとき、行政と民間出資の第三セクター「クロス10」職員と真似しなれば、そんなことを思うことがあります。